

【ACKグループ 6期連続増収増益へ 重点化事業 78件以上】

6期連続増収増益へ
重点化事業78件以上

ACKグループ

ACKグループは、2017年9月期の通期業績見通しをまとめた。売上高とすべての利益で過去最高を更新し、6期連続で増収増益となる見込みだ。売上高は前期（16年9月期）実績比0・3%増の430億円、営業利益は3・5%増の13億3000万円、経常利益は19・8%増の12億8000万円、当期純利益は14・5%増の7億2000万円となる見通し。

売上高の3軸（海外、国内

公共、国内民間）の内訳は、海外が129億円、国内公共が221億5000万円、国

内民間が79億5000万円を見込む。インフラ保全・運営管理、交通といった8項目の重点化事業による事業拡大により、3軸とも売上高が増加する見込みだ。17年9月期は78件以上の重点化事業を実施する。重点化事業の内訳は、インフラ保全・運営管理が22件、交通（高度化・総合化）が12件、地域活性化が11件などとしている。